



〈記事〉 毎日新聞朝刊 大阪南版／平成 23 年 3 月 9 日 和歌山版／3 月 9 日

地球温暖化を防止し地元の海岸浸食を食い止めるため、3年前からセブ島内の第3860地区と協働しながら、マングローブを植える運動を展開。100万本を目指していて、今回は10万本以上の苗を調達した。

国際ロータリー第2640地区（泉州・南河内地域と和歌山全域、米田真理子ガバナー）の各クラブ会員54人が、WCS（世界社会奉仕）活動の一環で、フィリピンのセブ島を訪れ、マングローブを植樹するなどした。

植樹

マングローブ



地元の子どもたちとマングローブを植えるロータリークラブの会員たち＝セブ島で（第2640地区ガバナー事務所提供）

大阪と和歌山のRCの54人 比・セブ島で浸食防止

過去最多の会員が現地入りし、植樹作業にも携わった。マングローブは、浸食された海岸で防波堤の役割を果たし、魚が戻ってくるなど効果もあるという。

りんくう泉佐野クラブの迫田陽さん(65)は「一本一本が大きな役割を果たすことを、実感できた。地元では輪が広がっているし、継続することが大事だ」と語り、米田ガバナーも「セブ島の副市長も私たちと合流して感謝してくれ、日比の友好にもつながっている」と、手ごたえを感じていた。

【嶋谷泰典】

MAINICHI

新毎日

〈広告〉 毎日新聞朝刊 半2段 大阪南版／平成 23 年 2 月 13 日 和歌山版／2 月 13 日



Photo by Rajesh Kumar Singh ©Rotary International ポリオ経口ワクチンを、インドの家庭の子供さんに、2008年のインド一斉投与の時、社会福祉活動の責任者が投与しているところです



2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ

ロータリーは、 ポリオ撲滅に挑戦しています。



RI 第2640地区（大阪南部・和歌山）ガバナー 米田 真理子

2010～2011年度 ガバナー事務所 〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番160棟14号
TEL.072-224-2640 FAX.072-224-2650
(HP)http://www.rid2640.org (e-mail)info@rid2640yoneda-g.org

国際ロータリー



第2640地区

〈広告〉 毎日新聞朝刊 半2段 大阪南版／平成23年3月25日 和歌山版／3月25日



2010～2011年度国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ



RI 第2640地区(大阪南部・和歌山)
ガバナー 米田 眞理子

2010～2011年度ガバナー事務所
〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘1丁目1番16C棟14号
TEL.072-224-2640 FAX.072-224-2650

〈HP〉<http://www.rid2640g.org>
〈e-mail〉info@rid2640yoneda-g.org

▶ お問い合わせは、ガバナー事務所まで ◀



Photo by Monika Lozinska-Lee ©Rotary International

モントリオール国際大会で、青少年指導者養成プログラム参加者たちが、「リーダーとしての役割」について、グループ発表し合っています。

ロータリーは、
世界中に友情の輪を作り
平和に貢献しています。